

プロロジス、英国で合計 約 65,000 平方メートルの新規開発を開始

物流不動産の所有・運営・開発のリーディング・グローバル企業であるプロロジス(NYSE: PLD)は、このたび英国において 3 件、合計約 65,000 平方メートル(700,000 平方フィート)の新規開発を開始すると発表しました。1 件は LG Electronics 社の物流子会社である Hi Logistics 社と約 15,330 平方メートル(165,000 平方フィート)の専用物流(BTS)施設の賃貸契約を締結し、2 件はマルチテナント型施設、合計約 49,700 平方メートル(535,000 平方フィート)を開発する予定です。

1 件目の専用物流(BTS)施設は、英国の物流適地であるウェスト・ミッドランズにある「プロロジスパーク ライトン」内に開発されます。同パークは国道へ直接アクセスでき、Hi Logistics 社にとって英国の主要な物流拠点となります。同施設は地域配送センターとして英国内をカバーします。同社はプロロジスのリピートカスタマーであり、すでにオランダ、ポーランドでプロロジスの物流施設を利用しています。またこの専用物流(BTS)施設に加えて、プロロジスは 2 件目として同パーク内に約 20,900 平方メートル(225,000 平方フィート)のマルチテナント型施設を開発します。

3 件目は南北を縦断する主要な交通回廊から 2 マイル(約 3.2 キロメートル)西の地点にある「プロロジスパーク ダンステーブル」内に、約 28,800 平方メートル(310,000 平方フィート)のマルチテナント型施設を開発します。「プロロジスパーク ダンステーブル」はロンドン ルートン空港への利便性も高い立地となっています。

これら 3 件の物流施設は BREEAM 2011 においては'very good'を、EPC レーティングにおいても施設の規模としては最高基準を取得できるよう設計されています。

プロロジスは英国内での物流施設の稼働率が 97%以上であることから、高機能な物流施設へのニーズは依然として強いと見ています。

プロロジスは英国においても物流不動産の所有・運営・開発のリーディング・グローバル企業であり、2013年6月末現在で、英国において約 158 万平方メートル(1,700 万平方フィート)の物流施設を所有・運営・開発しています。

※本資料は、2013年9月3日(現地時間)に米国で発表された英文プレスリリースの抄訳です。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先
プロロジス 広報室

報道関係者お問い合わせフォーム
https://f.msgs.jp/webapp/form/11859_dor_73/index.do